

## 令和2年度沖縄県若年性認知症支援推進事業 一般向け講演会 報告書

- 1.講演会名：「認知症になっても働ける～自分らしく働く～」
- 2.目的：若年性認知症の普及啓発、若年性認知症の方への就労支援に繋げる。
- 3.対象：当事者、家族、若年性認知症の方と関わっている職場や周囲の方、周りに気になる方がいる、認知症かもしれないと心配な方など。
- 4.内容：県内の若年性認知症支援活動について、若年性認知症の方の就労支援と実際に支援した事例報告を行う。
- 5.主催：沖縄県（受託：特定医療法人アガペ会沖縄県若年性認知症支援推進事業担当新オレンジサポート室）
- 6.日 時：2020年10月3日(土) 10:00～11:00
- 7.会 場：奥武山公園 武道館 2F 研修室 （〒900-0026 沖縄県那覇市奥武山 52）
- 8.参加費：無料
- 9.定員：20名（先着順）

※今年度はコロナウィルスの感染状況もあり、「沖縄県主催イベント等実施ガイドライン」に沿って研修会の規模縮小や変更、中止となる場合を提示。開催一週間前に申込締切とし、申込受付者に対しては「健康状態申告書」をFAXまたは郵送。お名前、居住地区、緊急連絡先、メールアドレス、開催当日の体温測定、2週間以内の発熱の有無、感染拡大地域への訪問歴の確認事項へ事前に記載をして頂き、当日持参頂く。
10. 申込期間:2020年9月1日（火）～9月25日（金）
11. 申込方法：電話・FAX
- 12.広報：①2020年7月日沖縄県若年性認知症支援推進事業広報ポスター・チラシ発送434件（昨年は477件：重複送付の見直しと運転免許センター分校全地区等、新しく送付先増で郵送実施）  
②新聞掲載（9/2沖縄タイムス「インフォ」9/3沖縄タイムス「レキオ」、琉球新報「あまくま情報局」  
※新聞掲載：通常、琉球新報社・沖縄タイムス社へ掲載を実施しているが、今年度コロナウィルス感染状況を見据えて各新聞社週刊発行の無料欄へのみ掲載。
13. 事前申込：1名  
申込開始～申込締切・開催日までの期間は沖縄県コロナウィルス感染警戒レベル3で

経過し、申込者は1人であった（2020年8月に公安の方から高次機能障害だが自動車運転免許更新について診断書へMCI記載のケース相談・紹介の家族）。

この状況を踏まえて県担当との話し合いを行い、感染状況の見通しが不明な為、延期はせずに開催とするが、当初予定していた就労支援についての講演会ではなく、申込をされている方の相談会という形での開催実施となった。南部地区からの参加にて、会場も設定した奥武山武道館で実施へ。

#### 14. 当日参加：1名

家族1名。相談会へ変更して開催。

#### 15. アンケート結果：講演会開催なしにて、準備していたアンケートは使用せず。

#### 16. 相談について

40歳の息子の事で相談。19歳の頃にバイクの事故で高次機能障害との診断。長期入院・リハビリ通院を行い、感情のコントロール等が難しく、就労支援事業所も転々としていたが、今回の就労支援事業所では上手くなじみ、通所出来てきた。ただし、コロナウィルスの影響があり、週3日程から週1日の利用へ。利用できるサービスは活用している様子があるが、母親としては息子本人が自立して生活できるよう生活動作の訓練や言語療法等を受けさせたいと考えているが、これまで相談してきたが、対応可能な機関がないと言われているとの事であった。高次機能障害についてはオレンジサポート室の対象外であるが、自動車運転免許の更新についての診断書に「MCI診断」記載ありと公安担当より相談・紹介があった。その記載経緯についても母親に確認するが詳細不明であった。今後、関連機関へ確認を行い状況把握実施、希望のサービスについて利用可能なのか等について確認の上返答の予定とした。

#### 17. 所感

今年度は、コロナウィルス感染対策で通年通りの開始後はいかず、講演会の規模縮小を余儀なくされた。感染状況の見通しが不明な中、通年実施している新聞枠への広告依頼はせず週刊発行のイベント欄を利用しての周知広告を実施した。感染警戒レベル3で経過中の為、最少人数の20人枠での開催を予定。感染対策としてコロナウィルス終息がない中、延期をしても同状態が継続する可能性もあり県の担当者と相談の上、予定通りの期日で実施する方向となった。申込者が1人であり、内容としては予定していた就労支援についての講演ではなく、公安担当者から相談・紹介のあったご家族の参加の為、その参加者に合わせて相談会へ変更して実施とした。高次機能障害と、支援対象外ではあったが、公安へ提出された診断書にMCI記載がある事を踏まえて、ゆっくり向き合っただけで悩みを聞く事が出来た。今後詳細な事実確認を行ったうえで、相談対応を予定している。

コロナウィルスの感染下で開催実施が不安定であった為、新聞社を通して高額な周知・広報依頼をしなかったことも、参加者が少ない事に繋がったと思われるが、延期開催の方が良かったのかは判断が難しい状況であったと思われる。予定の就労支援についての一般向け講演会は出来なかったが、沖縄労働局から両立支援についての講演依頼もあり、そこで就労支援についての広報周知としたいと考えている。 以上